

# 案件化調査

## スリランカ国 茶成分分析計による品質管理を通じた 紅茶産業競争力向上に関する案件化調査

### 企業・サイト概要

- 提案企業：カワサキ機工株式会社
- 提案企業所在地：静岡県島田市
- サイト・C/P機関：コロombo、ウバ州、中部州、サバラガムワ州/  
プランテーション産業省紅茶局、紅茶研究所



茶成分分析計

### スリランカ国の開発課題

- スリランカの紅茶は生産量の97%が輸出され、全輸出額の約15%を占める主要産業であるものの、紅茶の国際基準を担保する品質管理体制が十分に整えられていない。  
また、茶葉及び紅茶の評価は官能検査に拠っており、科学的な品質評価を活かす術がない。

### 中小企業の技術・製品

- 提案製品である茶成分分析計は、近赤外線分析により、主要成分を同時(緑茶の場合は9成分)、迅速(約1分)かつ簡単に測定できる。

### 調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

#### <普及・実証事業>

- ・スリランカ国において紅茶の品質管理における茶成分分析計の活用可能性、茶葉品質向上・紅茶高付加価値化に資する成分分析の有効性が実証され、近赤外法による紅茶成分分析の有効性が普及される。

#### <期待される効果>

- ・国内外の紅茶取引において近赤外法による成分分析が普及し、紅茶産業の競争力が向上する。

### 日本の中小企業のビジネス展開

- 基本的な窓口業務・アフターサービスを現地代理店に委託、茶成分分析計の定期的な精度調整(校正)作業・その他機器の据付や技術指導に関しては日本より技術者を派遣し対応する。
- 茶成分分析計に限らず、提案企業製製茶機械も展開し、幅広く市場拡大を目指す。